

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和7年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間(4月～3月)

施設名	開戸センター	指定管理者	医療法人財団 暁
指定期間	令和5年4月1日から 令和10年3月31日まで	担当課	高齢者支援課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類		年間計画（A）	実績（B） （モニタリング時）	対計画比率 （B/A×100）
業務の 遂行状況	開館日数（日）		270	269	99.6%
	延べ利用者数（人）		3,572	3,236	90.6%
	事業開催 回数	必須事業（回）	244	242	99.2%
		自主事業（回）	500	573	114.6%
収支状況	収入	指定管理料（円）	14,668,000	14,668,000	100.0%
		利用料金収入(売上)（円）	3,036,200	2,750,600	90.6%
		自主事業収入（円）	1,700,000	2,254,000	132.6%
		その他の収入（円）	-	-	-%
	収入計（円）…①		19,404,200	19,672,600	101.4%
	支出	人件費（円）	12,135,000	13,958,193	115.0%
		維持管理経費（円）	5,569,000	5,533,825	99.4%
		自主事業関係経費（円）	359,000	412,906	115.0%
		その他の支出（円）	-	-	-%
	支出計（円）…②		18,063,000	19,904,924	110.2%
	収支（①－②）（円）…③		1,341,200	△232,324	-%
	諸経費（本社運営費など）…④		-	-	-%
	総収支（③－④）（円）		1,341,200	△232,324	-%

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 開館日数については、ほぼ計画どおり開館しました。 利用者数については、必須事業は計画値の90.6%にとどまりました。	【事業の実施状況について】 必須事業については、3センター合同活動や演芸ボランティアを招いての活動も行いました。 自主事業については、3センター合同企画の実施、安定している事業がある反面、事業減もあったため参加者も減少してしまいました。	【収支状況について】 必須事業は、計画値の90.6%にとどまり、自主事業は、132.6%と計画値を超えました。 支出については、自主事業関係経費、人件費が計画値よりも増えました。 今後は、収支の適正化に努めます。
---	---	--

所管課の評価 (指摘事項)

【開館会館日数・利用者数について】 開館日数がほぼ計画どおりであった点は評価できます。必須事業は計画値の90.6%にとどまりましたが、自主事業は計画数を上回り、利用者が増加していることは評価できます。引き続き安全かつ、適正なセンター運営に取り組みながら、必須事業等の利用者数増加に	【事業の実施状況について】 必須事業は計画どおり実施されており、合同企画やボランティアの活用など他センターとの連携が図られている点は評価できます。事業減に伴う参加者の減少に関しては、今後の取組として改善策を検討してください。	【収支状況について】 支出については、物価高騰の影響もあり、計画値よりも増加している傾向にありますが、収入面は自主事業が計画値の132.6%と大幅に上昇していることは評価できます。今後は人件費や、自主事業関係経費の内訳等を見直し収支の適正化に向けて取り組んでください。
--	--	--

努めてください。		
----------	--	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の 自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の 維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・ 人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	5人 人員配置計画、実地、出勤簿	5人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	12回/年 研修マニュアル	実施回数 12回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	100% 人員配置計画	100% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）

必須事業については、3センター合同活動やボランティア、職場体験の受入れなど、落ち着いた環境の中で事業の展開ができました。介護保険への移行者も少なく新規利用者也増加しました。これは毎日行っている介護予防体操や脳トレ体操の効果の現れと思われます。また、利用者の生きがいややりがい、楽しみになる活動プログラムの組み立て、要望を取り入れることも重要であり、今後、更に喜んでいただけるセンターを目指します。

自主事業については、3センター合同事業として「げんき応援祭」、「健康講座」を開催しました。いずれのイベントも振り返りを行い、次回も市民の皆様に喜んで参加していただけるよう努めていきます。通常の講座については、講師都合によりやむを得ず講座数が減少し、それに伴い参加者数も減ってしまいました。替わる講座企画を立案し、参加者の増加に努めていきます。参加者との会話の中から課題を探り、参加者のニーズに合わせ、新規講座の立ち上げに力を入れていきます。

所管課による所見（指摘事項など）

現在の取組は一定の成果を上げており、利用者の生活機能維持や満足度向上につながっていると評価できます。講師依存や講座継続性の脆弱性を改善し、参加者のニーズに即した企画と効果測定を組み合わせることで、さらに地域に喜ばれるセンター運営が期待できると思われます。引き続き、参加者のニーズを定期的に把握し、3センター間で連携を図りながら、質の高いサービスを目指した取組をお願いします。